

日本遺産「石見の火山が伝える悠久の歴史」

島根県立大学の「日本遺産サポーター大学」登録について

1、タイトル	島根県立大学の「日本遺産サポーター大学」登録について
2、概要	令和7年10月14日、大田市日本遺産推進協議会（事務局：大田市観光振興課）の推薦により、文化庁が推進している「日本遺産サポーター大学」に公立大学法人島根県立大学が登録された。本件をきっかけに、より一層の連携を図り、日本遺産「石見の火山が伝える悠久の歴史」を活用した取り組みを進めていくもの。
3、発信元	大田市日本遺産推進協議会（事務局：大田市産業振興部観光振興課）
4、詳細	（全体の概要、特徴的なものなど）

○日本遺産サポーター登録制度（文化庁創設）とは

令和6年5月、文化庁は日本遺産の魅力向上と地域活性化を進めるため、「日本遺産サポーター大学等」登録制度を創設した。

日本遺産地域において、日本遺産推進団体と地元の大学・高専・専門学校などが連携し、調査研究や発信活動に取り組んでいる中、特に意欲的に活動する高等教育機関を「日本遺産サポーター大学」「同高専」「同専門学校」として登録・公表し、全国の情報共有と連携の強化を図るもの。こうした連携により地域の誇りを高め、日本遺産の新たな活用につなげることが狙いである。

○推薦理由

島根県立大学は、日本遺産「石見の火山が伝える悠久の歴史」の構成文化財である大森銀山地区において、2023年4月「石見銀山まちを楽しくするライブラリー」を開設。学生が地域住民と交流しながらカフェ運営や観光振興、日本遺産に関する発信などに取り組み、実践的な教育と地域連携を進めている。施設は観光客にも開放され、地域の賑わい創出に寄与している。大学は地元企業や大田市、地元高校などと連携協定を結び、日本遺産の魅力向上と人材育成、地域活性化を推進している。

○今後の展開

地域内での日本遺産にかかる情報発信や若年層・市内小中学校児童への教育普及等、日本遺産の魅力向上にむけて大学と協議のうえ連携して取り組む。

【登録済高等教育機関】

登録日	高等教育機関名	推薦協議会
令和6年6月6日	郡山女子大学短期大学部	日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会
令和6年7月2日	国立大学法人 岡山大学	三朝町日本遺産活用推進協議会
令和6年7月2日	公立大学法人 長野大学	上田市日本遺産推進協議会
令和6年10月7日	札幌学院大学	鮭の聖地メナシネットワーク
令和6年10月7日	公立大学法人 北九州市立大学	関門海峡日本遺産協議会
令和6年10月7日	公立大学法人 下関市立大学	関門海峡日本遺産協議会
令和7年4月10日	国立大学法人 高知大学	中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会
令和7年5月12日	帝京大学	日本遺産「桑都物語」推進協議会
令和7年6月16日	青山学院大学 高松研究室	北前船日本遺産推進協議会
令和7年6月26日	別府大学	六郷満山日本遺産推進協議会
令和7年7月3日	福山市立大学	鞆の浦魅力発信協議会
令和7年10月14日	公立大学法人 島根県立大学	大田市日本遺産推進協議会

日本遺産サポーター大学登録証



JAPAN HERITAGE

日本遺産

公立大学法人 島根県立大学 殿

貴学を、日本遺産サポーター大学として登録することを証します。

令和7年10月14日
文化庁長官 都倉 俊一



日本遺産サポーター大学登録証



石見銀山まちを楽しくするライブラリー 正面



石見銀山まちを楽しくするライブラリー 行燈の間